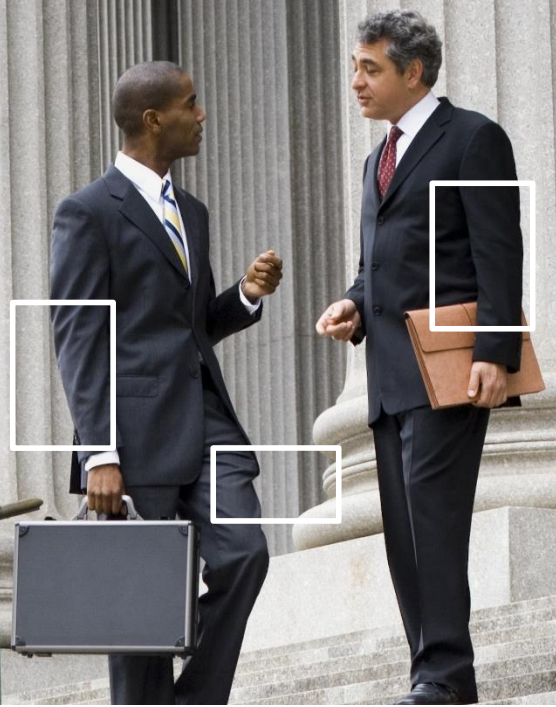


事業中断保険における 新型コロナウイルスの影響： Financial Conduct Authority のテストケース※

ウイリス・タワーズワトソン JGPG Europe
2020年10月



新型コロナウイルスから生じる関連損失を事業中断保険で補償できるのか。欧州のみならず今後世界的に影響を与える可能性があるこの問題を争点にイギリスにおける英金融行為監督機構（Financial Conduct Authority (FCA)）が行っているテストケース（*The Financial Conduct Authority v Arch and Others 2020*）についてまとめてみました。この保険の適用が可能である場合は、補償範囲もそれによって明確にされる予定です。

Key Timelines:

- 2020年6月10日 ロンドン高等法院での手続き開始
- 2020年7月20日 テストケース開始
- 2020年7月31日 テストケース終了
- 2020年9月15日 判決発表

Details

事業中断保険は火災や自然災害等、物的損害によって引き起こされた逸失利益、又は追加費用を填補する保険です。ただ、原則論として物的損害を発動条件とするため、多くの保険証券では感染症は対象外となっております。従って、通常約款では各保険会社は新型コロナウイルスに関する損害は免責事項であると位置づけ、補償の支払いを拒否しているのが現状です。

FCAは5月に事業中断におけるNon damage (非物的損害)の特約カバーに焦点を当て、司法判断を求めていくと表明し、FCAが被保険者を代表する形で、選択された

保険会社8社を、テストケースとしてロンドン高等法院に提訴しました。争点となっている条項が保険約款に含まれているというのが、この8社が選択された理由です。今回、注目されている条項とは Disease wordings、Prevention of Access / Public Authority wordings 及び Hybrid wordings に関わるものです。テストケースは、8日間に渡り議論され、9月15日に高等法院は主要問題の大部分はFCAを支持する判決を下しました。

高等法院では、中小企業及び大手企業の保険契約で多く使用されている文言を17項目選び、検討にあたりました。出された判決は参加した保険会社に法的拘束力があります。また、事業中断保険の文言や保険請求の同様の解釈により、テストケースが参考として考慮される可能性が高いと思われます。今後、英国の金融オンブズマンサービス (Financial Ombudsman Service)もテストケースの判決を裁判外紛争解決の手続きの際、適用する可能性があります。

議論されている事業中断保険の条項

■ Prevention of Access/Public Authority (財物損壊を伴わない使用不能損害事故補償特約)

この特約は、通常、保険の所在地の「周辺」で発生した緊急事態を理由に、該当する当局（政府機関、警察など）が周辺を立ち入り禁止にしたことによって、損害を被った際に発動します。「周辺」の定義は保険会社の約款で決められており、マイル表記で表されています。

■ Notifiable Disease (ND) (感染症対応費用担保特約)

周辺、もしくは保険会社が指定したマイル数値範囲内の感染症の流行によって事業中断が発生した際に発動する特約です。

■ Hybrid Wordings (複合的約款)

感染症に関して保険の所在地に課せられた制限を示す特約です。

中小企業向けの事業中断保険の約款に、Non damageの特約が付保されていることは多くみられますが、新型コロナウイルスによる損害を補償する保険会社は数少ないとFCAは認識しています。理由としては、Notifiable diseaseの特約では、一般的に保険会社が指定した特定感染症のみが対象となっているからです。よって、新型コロナウイルスは補償対象には含まれません。また、通常のNon damage特約では、感染症を免責としていることが多く見受けられます。そのため、テストケースの対象となる被保険者は、英国ではごく一部となります。

しかし、起こり得る問題の重要性を考えると、判決は控訴される可能性が高いと予想されます。司法判断が控訴される場合、控訴裁判所に上訴するのではなく、最高裁判所に直接送達される可能性があります。FCAによると、間接的な対象者を含め、司法判断の影響を受ける保険会社は60社、被保険者は37万件に及ぶと想定しています。

裁判手続の詳細については、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.fca.org.uk/news/press-releases/result-fca-business-interruption-test-case>

※テストケース：試訴のこと。つまり、以後、その結果が他の類似の事件に対し先例として影響を与えるような代表的な訴訟事件。（大辞林第三版）

この内容は2020年10月1日現在の情報を基に作成しています。

About Willis Towers Watson

Willis Towers Watson (NASDAQ: WLTW) is a leading global advisory, broking and solutions company that helps clients around the world turn risk into a path for growth. With roots dating to 1828, Willis Towers Watson has 45,000 employees serving more than 140 countries and markets. We design and deliver solutions that manage risk, optimise benefits, cultivate talent, and expand the power of capital to protect and strengthen institutions and individuals. Our unique perspective allows us to see the critical intersections between talent, assets and ideas—the dynamic formula that drives business performance. Together, we unlock potential. Learn more at willistowerswatson.com.